

本日、令和4年度入学予定の第6学年児童が維孝館中学校において「体験入学」を行いました。内容は、「全体会」「体験授業」「部活動見学」でした。「全体会」では、維孝館中学校の池尻校長先生からお話をいただいた後、教務主任の秋山先生から、維孝館中学校の概要説明がありました。



池尻校長先生からのお話

教務主任秋山先生からの中学校の説明

「体験授業」は、6年1組、2組が合同で「社会科」の授業を受けました。先生は、維孝館中学校の社会科担当の兼松先生でした。

学習する内容は、「コンビニエンスストアの経営者になってみよう」ということで、あなたなら、コンビニエンスストアを開く場所の条件からどこに店を開くかを考える学習でした。

Aは、駅前のビルの1階で駐車場は無し

Bは、駅の近くのビルの1階で駐車場無し

Cは、駅前から少し離れた住宅街で近くに大きな病院があり駐車場は有り

Dは、車通りの覆い大きな国道沿いで、大きな駐車場あり

Eは、駅から15分ほど離れた場所で野球場があり駐車場あり



学習課題を説明される兼松先生

子どもたちは、A～Eまでの店を開く場所が示された絵地図をもらい、コンビニエンスストアの経営者として、以下の1～4の学習を行いました。

1 自分の考えをワークシートに書く

2 グループで互いの考えを交流し、班でA～Eのどの場所にコンビニエンスストアを開き、どんな商品を売るかを考えまとめる。



活発に意見を出し合ったグループ協議1



活発に意見を出し合ったグループ協議2

3 各グループの考えを発表する。



グループ協議の結果を発表するグループ代表

4 最後に、もう一度自分の最終の考えを書く。

子どもたちは、とても意欲的にこの学習課題に向かい、一人一人が思考を働かせ、なぜそこに店を開くのかという根拠も示しながらの活発な交流が展開されました。「主体的・対話的で深い学び」が実現できていると感じました。

最後の「部活動見学」では、維孝館中学校生徒会本部の生徒の皆さんが先導してくださり、それぞれのクラス毎に以下のクラブを見学しました。

【見学したクラブ】

ソフトボールクラブ 陸上クラブ 男子・女子バスケットボールクラブ
男女テニスボールクラブ 男女バレーボールクラブ 吹奏楽部 美術クラブ



吹奏楽部



陸上部



軟式テニス部



バスケットボール部



ソフトボール部

中学生になったら、このクラブに入ろうという考えを持った子どもも多かったことと思います。
6年の子どもたちが、来年4月の入学に向けての見通しと希望を持つことができた体験入学でした。

19:30

2021/12/10

第3学年体育科体「なわとび(体づくり運動)」の学習から

  | by 宇治田原町立宇治田原小学校
サイト管理者

本校では、体育科で、第1、第2学年は「体づくりの運動遊び」、第3～第6学年は「体づくり運動」の領域で「なわとび」の学習を行います。

今日、体育館に行きますと、3年1組が「なわとび」の学習を行っていました。担任の辻井先生が、子どもたちのタブレット端末に今年度リニューアルした新しい「なわとびカード」を送信し説明されました。

今までは、なわとびのどの跳び方も、「級」毎に回数が決まっていたのですが、新しい「なわとびカード」では、「前跳び」は級毎に飛び続けた「時間」が設定してあるのです。そこで、新しい「なわとびカード」で前跳びを計測するために、タブレット端末に備わっている時間計測アプリを説明されました。

その後は、ペアになって、いろいろな「跳び方」にチャレンジしました。



時間計測アプリで「前跳び」の時間を
測ってもらう3年生



「あや跳び」にチャレンジする3年生



「後ろ跳び」にチャレンジする3年生

子どもたちの跳び方を見ていますと、上腕は使わず、前腕と手首を使って「跳び縄」を上手に回している子がいて、感心しました。

16:23

2021/12/09

第4学年書写「書き初め」の練習 から

  | by 宇治田原町立宇治田原小学校サイト管
理者

12月に入り、各教科共に学習のまとめにさしかかっています。国語科書写では、第2学期の課題を概ね終え、1月に体育館に展示する「書き初め」の練習を行っています。

今日、4年1組の教室に行きますと、課題「美しい空」の練習をしていました。最初に、担任の加藤先生がそれぞれの文字の字形と筆の運びを子どもたちに教え、課題の文字を書き終えた後でした。



ある子が書いた文字のよいところを説明し

全体にアドバイスの加藤先生

加藤先生は、子どもたちの書きぶりを見て、筆の運びと一画一画が細くならないように、また、終筆をてい

ねにすることなどをアドバイスされました。



学年と名前を書く4年生1



学年と名前を書く4年生2

冬休みの課題の一つにもなり、さらに練習を重ね、清書は3学期始めの書写の時間に行います。

16:47

2021/12/08

第2学年創意ある教育活動の時間「プログラミング」の学習から

  | by 宇治田原町立宇治田原小学校
校サイト管理者

11月15日(月)のホームページでも紹介しましたが、本校では、第1、第2学年において「創意ある教育活動の時間」を教育課程に位置づけ、「国際理解教育」や「情報教育」「人権・福祉教育」などの学習を行っています。今日は情報教育の中の「プログラミング」学習について紹介します。

今日は、第3校時に2年1組が「プログラミング」の学習を行いました。

宇治田原町で契約いただいているICT支援員の方のご指導でタブレット端末のカメラ機能とプログラミングソフト「スクラッチ」を使って以下の手順でタブレットを使って「じゃんけん」する「ゲー」「チョキ」「パー」を出す仕組みを以下の手順でプログラミングしました。

- 1 カメラ機能で、自分の「ゲー」「チョキ」「パー」の手を撮影し画像として保存。
- 2 プログラミングソフト「スクラッチ」を使って写真のように2つのプログラムを作成。

【指令1-1】:(タブレット画面の)「はた」マークがおされたとき

【指令1-2】:ずっと

【指令1-3】:つぎのはいけいにする

※この場合の「はいけい」は、「ゲー」「チョキ」「パー」の手の画像

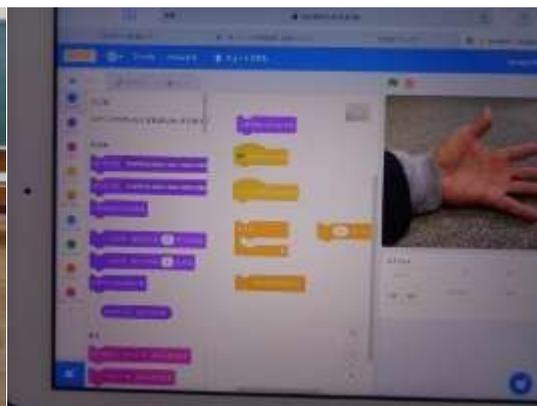
【指令2-1】:ステージ(タブレットの画面)がおされたとき

【指令2-2】:すべてをとめる

※この場合の「すべて」は、「ゲー」「チョキ」「パー」の手の画像



手の「じゃんけん」のプログラミングを



プログラミングソフト「スクラッチ」の



【指令1-1、1-2、1-3】

【指令2-1、2-2】

上記1、2のプログラミングが終わると……。

2人組や3人組でプログラミングして作成した「グー」「チョキ」「パー」の手の画像を使って「じゃんけん」を楽しみました。



プログラミングしたタブレットで

「じゃんけん」を楽しむ子どもたち

子どもたちと一緒に

「じゃんけん」をしてくださる奥村教育長

はじめに、「はた」マーク(タブレット画面の)を指で押すと【指令1-1】と、「グー」「チョキ」「パー」の手の画像が次々と入れ替わります。【指令1-2、1-3】

次に、タブレット画面を押す【指令2-1、2-2】と、次々と入れ替わっていた「グー」「チョキ」「パー」の手の画像が止まり、写真のようにじゃんけんが成立するといった具合です。

授業の後半は、この手順で、「グー」「チョキ」「パー」の顔の画像を撮影しプログラミング。



顔「じゃんけん」の「パー」を

プログラミングする子ども

最後に、タブレット端末で「顔」じゃんけんをして楽しみ授業を終えました。

「じゃんけんを楽しもう」という学習のめあてを持ち、タブレットの撮影機能【情報活用能力】とプログラミングソフト「スクラッチ」でじゃんけんの仕組みを順序立てて考え組み込んでいく(プログラミング的思考)授業により、子どもたちは楽しく意欲的に学習することができました。

今日は、教育委員会から、奥村 博巳 教育長がプログラミング学習の様子を見に来てくださって、手の「じゃんけん」、顔「じゃんけん」のプログラミングを子どもたちと一緒に体験していただきました。
奥村 教育長 様、本当にありがとうございました。

16:40

2021/12/07

[「読み聞かせ隊」のみなさんの放送による
本の読み聞かせ](#)

  | by [宇治田原町立宇治田原小学校](#)
[サイト管理者](#)

新型コロナウイルスの感染拡大のため、令和元年度2学期後半から中止していましたが、本校の読書ボランティア「読み聞かせ隊」のみなさんによる、子どもたちへの読み聞かせが、本日、実現できました。

コロナ禍なので、通常どおり対面形式での読み聞かせではなく、以下の手順で放送による読み聞かせを実施しました。

- 1 今日のために、事前に打ち合わせをされ、低学年、中学年、高学年各1冊の本を選びました。
- 2 11月29日（月）に「読み聞かせ隊」の河井様、寺本様、松井様が来校され、「読み聞かせ」される本を朗読していただき、録音を行っていただきました。
- 3 教務主任の酒井先生によって、「読み聞かせ」する本の表紙と各ページをプレゼンテーションソフトに編集しました。
- 4 本日、朝学習の時間に、録音された3名の「読み聞かせ隊」の方の朗読音声に合わせてプレゼンテーションソフトで本の表紙、各ページを提示し、子どもたちへの読み聞かせとしました。

今日の朗読音声とプレゼンテーションソフトを活用した「読み聞かせ」は、

【低学年】「まいにちが プレゼント」

【中学年】「あおい アヒル」

【高学年】「いちばんちいさな クリスマスプレゼント」

でした。



【低学年】「まいにちが プレゼント」



【中学年】「あおい アヒル」



【高学年】

「いちばんちいさな クリスマスプレゼント」

今日までの準備にご苦労いただきました読書ボランティア「読み聞かせ隊」の皆様にご心よりお礼申し上げます。

17:00

第3学年の算数科では、以下のことを目標として「分数」の学習を始めます。

【目標】 分数について、その意味や表し方を理解し、数直線に分数を表して大小、たし算やひき算について考えたり説明したりすることを通して、分数についての理解を深めるとともに、生活や学習に活用しようとする態度を養う。

今日、3年1組の教室に行きますと、「分数」の表し方や大小を学習した後、同分母のたし算の学習をしているところでした。問題は次のとおり。

【問題】 ジュース $2/5$ Lと $1/5$ Lを合わせると何Lになりますか。

担任の辻井和子先生は、架空の人物「辻井和美さん」の以下の考え方を紹介されました。

$2/5 + 1/5 = 3/10$ 分子は分子同士、分母は分母同士たすという考えです。

そして、この考え方が正しいか否か、「分数」の大きさを1リットルますで考えたことをもとに、子どもたちに問われていました。

いくつかの意見が出る中、電子黒板に写真のようなリットルますの図を提示し、分母は1リットルを「いくつに分けたか」を表す数字なので、2つの同分母【分母=5】の分数をたしても、分母の5は変わらないことを説明されました。そして、分子は実際の1リットルを5つに分けた内の1つ分という「量」なので、 $2 + 1 = 3$ となることもリットルますの図を使って説明されました。



1/5 Lという「量」である分子が合わさって3/5 Lになることを図で説明する辻井先生

子どもたちは、同分母のたし算の間違った考えをもとに、図を使った正しい考え方に導かれて理解が確かなものになったようでした。



適用問題を解いた子の丸付けをする岸本先生

その後は、適応問題【文章問題】と計算問題を解きました。適応問題をするときには、担任の辻井先生とともに、宇治田原町から配属していただいている学力充実教員 岸本 尚美先生 が個別指導と丸付けに机間を回ってくださいました。

今日は、3年生が「秋の校外学習」で、京都市市民防災センターと京エコロジーセンターを訪れました。目的は以下のとおりです。

【目的】

(1) 社会科の学習の一環として京都市市民防災センターでの災害体験を通して防災に関わる人々の仕事や働きの工夫を知るとともに、総合的な学習の教育の一環として地球規模での環境問題や身近な

環境問題に対するくらしの工夫を知る。

(2) 集団行動のきまりを守り、協力して行動する態度を養う。

現在は、新型コロナウイルス感染症の新規感染者等が少ない状況ですが、マスク着用の上、バスに乗車する前にアルコールによる手指消毒、バス内では会話を控える、昼食前後には丁寧な手洗いと手指消毒を行う、昼食は、ソーシャル・ディスタンスを確保して黙食するなど、感染防止対策をとりながらの校外学習でした。

まず、最初に、訪れた京都市市民防災センターでは、「地震体験室」コーナーや4Dシアターシステム&3D映像と座席振動がある「地下空間への浸水の恐怖」コーナーで災害の恐怖を疑似体験しました。

その他にも楽しいコーナーがあり子どもたちは楽しみながら「防災」について学ぶことができました。



「地震体験室」コーナー



「地下空間への浸水の恐怖」コーナーの様子1



「地下空間への浸水の恐怖」コーナーの様子2



向こう側に水深 30cm の水がある扉は
簡単には開きません

次に、訪れた京エコロジーセンターでは、所員の方が環境保全や地球環境に負荷をかけないことについて具体的な例を出して説明されました。



「京エコロジーセンター」に到着した3年生



所員の方の説明を聞く3年生

その後、エコが大好きな「エコ虫」探しを学びの意欲付けとし、「エコ虫」を見つけると共に、具体的なエコロジー（環境保全や地球環境に負荷をかけないという意味）を学びました。



配布してもらったパンフレットをヒントに

エコ虫を探しエコロジーについて学ぶ3年生1



配布してもらったパンフレットをヒントに

エコ虫を探しエコロジーについて学ぶ3年生2

今日の校外学習で学んだ「防災」「エコロジー」については、人が生活していく上で大変重要なことです。我々、大人も含め「防災」「エコロジー」を意識した生活を送っていききたいものです。

17:44

2021/12/02

第5学年タブレット端末を活用した「林間学習」
のまとめ新聞より

  | by 宇治田原町立宇治田原小学
校サイト管理者

各学年では、学習のまとめをタブレット端末の学習支援ソフトを活用して行うことがあります。今日は、5年の子どもたちがタブレットの学習支援ソフトを使ってまとめた林間学習の「新聞」を写真で紹介します。



教室に掲示された林間学習まとめ新聞



教室前廊下に掲示された林間学習まとめ新聞



18:55

2021/12/01

第3学年図画工作科「一版多色刷り版画」
の学習より

  | by 宇治田原町立宇治田原小学校サ
イト管理者

第1, 第2学年までは、紙版画に取り組んできた子どもたちですが、第3学年では、木版画で「一版多色刷り版画」に取り組めます。「一版多色刷り版画」は、版木に描く対象を彫刻刀で「線彫り」し、残った面に絵の具等で色を付けて黒和紙に刷って作品を仕上げていきます。

今日、3年1組の教室に行きますと、「一版多色刷り版画」の1時間目の学習を行っていました。めあては以下のとおり。

【めあて】「花のようすをよく見て絵をかこう」

担任の辻井先生は用意した向日葵の写真データ何種類かを子どもたちのタブレットに送信。子どもたちは、その写真で向日葵の様子をよく見て気付いたことを発表していきました。



向日葵の画像データを送信する辻井先生



向日葵の花びらの様子を見る3年生



向日葵の葉の様子を見る3年生

出た意見は、次のとおり

〔花びら〕：細長い、たくさんある、バナナみたいな形、すじがあるなど

〔葉〕：ハートの形みたい、丸い形、

〔茎〕：太い、毛がある

その後、子どもたちは、特に花と葉に着目して、向日葵の絵を描いていきました。



向日葵を描く3年生1



向日葵を描く3年生2

どのような「一版多色刷り版画」ができあがるかが楽しみです。